



米子市長定例記者会見資料	
平成30年10月19日	
担当課（担当者）	文化振興課 松田
電話（0859）23-5438	

報道機関各位

米子城（フェスタ・シンポジウム・御城印）について

標記に係る今後の事業実施予定についてお知らせします。一連のイベントを通して、国史跡米子城跡及び城下町の価値や魅力について、市民をはじめより多くの方に触れていただき、保存・活用・整備に向けた意識醸成を図るとともに、市内外に向けての発信力を強化することで観光誘客を促進し、本市の活性化に資するものです。

記

1. 米子城フェスタ

11月10日（土）10:00～15:00 米子城跡、山陰歴史館

メイン会場の三の丸広場（湊山球場）では、各種ステージイベント、米子市文化財団「財団フェス」によるふわふわドームや各種ワークショップ等の実施、ガイナレ鳥取による公園遊びやキックターゲット、まつえ若武者隊によるチャンバラ教室、城郭ライター萩原さちこさんと巡る「城山ウォーク」、よなご・マルシェの開催などにより、お城好きの人やワークショップで様々なアクティビティを体験したい人、スポーツで汗を流したい人たちまで、子どもから大人まで、個人、ご家族、誰もが米子城を間近に感じ、かつてそこにあった三の丸に想いを馳せながら楽しんでいただく。

また、第2会場の山陰歴史館では、米子城に関するこれまでの研究成果や歴史館所蔵資料、埋文発掘資料などにより企画展「米子城～城の歴史とその調査研究史」を開催するとともに、1階の常設展示室では、昨年実施した「米子城 魅せる！写真コンテスト」の全応募作品をはじめとした写真及び米子城跡PRポスターの展示により、米子城の歴史や視覚的な魅力などを楽しんでいただく。

その他11月1日から18日に実施するライトアップなどと相まって、米子城の様々な魅力に触れられるイベントを展開する。

2. 「来て、見て、感動！米子城～米子城跡を活かしたまちづくりシンポジウム～」

11月11日（日）：米子公会堂 13:00～16:00（開場 12:00）

大のお城好きとして知られ、米子城ファンでもある落語家・城郭愛好家 春風亭昇太氏や、城郭研究者 中井 均氏、城郭ライター 萩原さちこ氏といった城郭のスペシャリストたちをゲストに招いて、米子城跡及び城下町の魅力とこれらを活かした今後のまちづくりについて考えるシンポジウムを開催する。当日はパネリストの著書の販売ブースや、昨年「石垣で魅せる！山陰三城跡シンポジウム」で交流を深めた鳥取城、月山富田城等に関するブースなども設置し、

城跡の周遊などを喚起し、相乗的に誘客の促進を図る。



落語家・城郭愛好家 春風亭昇太氏



城郭研究者 中井 均氏



城郭ライター 萩原さちこ氏

3. 米子城 御城印 10月20日発売開始！

登り石垣や塹堀などの歴史的な遺構の発見や、天守台から市街地や大山・中海・島根半島などを一望できる優れた眺望などが注目を集め、米子城跡への来訪客が近年増加傾向にある。それに伴い来訪記念品等の問い合わせも増えているため、全国の城郭で最近発行されている『御城印』（御朱印の城郭版）を来訪者向けに販売する。

- (1) 発行：米子市立山陰歴史館
- (2) 販売場所：山陰歴史館・米子まちなか観光案内所
11月10日（土）開催の『米子城フェスタ』、
11日（日）開催の『米子城シンポジウム』でも販売予定
- (3) 販売価格：300円（税込）
※米子城缶バッジ・マグネットも好評販売中：1個200円（税込）



御城印図案

(縦約15cm×横約11cm)

4. その他特記事項

- ・フェスタ・シンポジウムともに参加申し込みは不要です。
- ・フェスタ・シンポジウムともに参加は無料。各会場での物販、飲食等の販売などについては有料の場合があります。
- ・フェスタの駐車場は市役所駐車場をご利用ください。(会場内にて6時間無料処理をします。)
- ・予告なくイベントの内容等の一部を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・これからの季節、朝・昼・夕・夜とそれぞれに美しい表情を見せてくれる米子城跡と城下町。写真撮影にも絶好の時期です。その一瞬を捉えて「第2回 米子城 魅せる！写真コンテスト」への応募もお待ちしています。
- ・「米子城 魅せる！プロジェクト2018スタンプラリー」「山陰三城跡スタンプラリー」も好評継続中です。

5. 問い合わせ先

米子市経済部文化観光局文化振興課（担当：松田）

電話：(0859) 23-5438 ファクシミリ：(0859) 23-5414

Eメール：bunka@city.yonago.lg.jp